幸せを生む施設　笑顔の恵泉

福祉・介護に輝きを求めて！

きずな

社会福祉法人明石恵泉福祉会
2015 広報誌　秋号

＊Contents＊

■地域から必要とされる総合施設へ
■恵泉スマイルサービスマップ
■特集「恵泉グループホーム」
■施設トピックス
■特集ページ
■情報アラカルト

品質保証

ISO 9001 認証取得

明石恵泉福祉会は福祉サービスの質とご利用者、ご家族の満足度の向上を目指し「介護サービスの質を保証する、組織マネジメントの仕組みが整っていること」「その仕組みに基づいて作成されたマニュアルに従って施設が適切に運営されていること」が第三者認証機関に認められ「認証評価」を得ています。

■介護老人保健施設恵泉
■特別養護老人ホーム恵泉
■恵泉第 2 特別養護老人ホーム
■恵泉第 3 特別養護老人ホーム
■ケアハウス恵泉・第 2 ケアハウス恵泉
■恵泉グループホーム
■恵泉きずな

発行　社会福祉法人明石恵泉福祉会
編集　広報委員会
刊行　平成 27 年 11 月

WEB　http://www.akashi-keisen.com/
所在地　〒674-0051
明石市大久保町大窪 2818

福祉のプロとして地域を支えたい

新しいふれあいが始まる

―地域から必要とされる総合施設“笑顔の恵泉”―

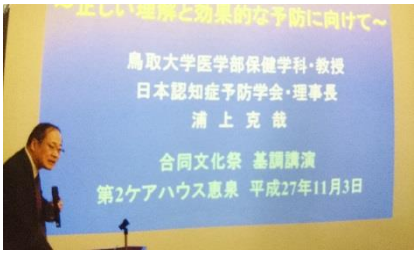
社会福祉法人 明石恵泉福祉会では、

『すべての人が幸せを実感できるサービスを提供する。人間としての尊厳を重んじその人にふさわしい援助を行う。』を基本に、ご入居される方との絆を深め、その人らしい人生を最後まで安心して送ることができるように、恵泉グループ全体で支援いたします。

～地域と共に認知症高齢者を支えたい～

近年認知症患者の増加について新聞やニュースで多く取り上げられております。
認知症高齢者の数は 2012 年時点で全国に約 462 万人と推計されており、2025 年には 700 万人を超える見通しです。これに MCI（軽度認知障害）患者数を加えると、約 1,300 万人となり、65 歳以上の 3 人に 1 人が認知症患者とその予備軍といえることになり、国を挙げた取り組みや認知症高齢者を支える地域づくりが必要と言われています。

この大きな社会的課題に対して私どもは、今後増えていく認知症高齢者が地域で安心して生活できるよう、２つの柱で地域に貢献していきたいと考えております。
１つ目の柱は、認知症高齢者を支援する介護サービスの充実です。認知症専門の特別養護老人ホーム、また介護老人保健施設の認知症専門棟、グループホーム、認知症対応型デイサービスなど認知症に特化した多様な施設サービスや在宅サービスを提供しております。
2 つ目の柱は認知症高齢者を支える地域づくりへの貢献です。地域への啓発活動として厚生労働省の事業である、認知症の理解地域をつくるキャンペーン「認知症サポーターキャラバン」活動へ積極的に参加しています。認知症サポーター養成講座の講師として、明石市内の学校、郵便局、コープ、高年クラブ等で講義を行い、認知症になっても安心して暮らせる地域づくりに取り組んでいます。また１１月３日に開催した恵泉文化祭では、地域の方や地域のサービス事業者を対象に、テレビ等でご活躍されています鳥取大学の浦上先生をお招きし、認知症予防の最新情報をテーマに基調講演を開催しました。



認知症について正しい情報を知って頂く機会となりました。

地域包括ケアシステムでもうたわれていますように、認知症高齢者を支えていくような地域づくりに寄与できますよう今後も法人をあげて取り組んで参る所存です。

社会福祉法人 明石恵泉福祉会

恵泉は様々なサービスで高齢者・地域を支援します

社会福祉法人　明石恵泉福祉会

《恵泉“smile”サービスMAP》

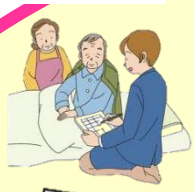
※　　は恵泉で提供しているサービスです。
その他は連携している地域のサービスです。

地域

保健師　主任ケアマネジャー　社会福祉士
地域包括支援センター

ケアマネージャー
在宅介護支援センター
地域包括支援センター

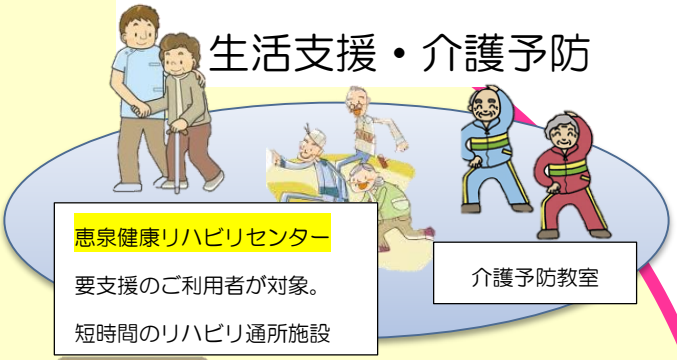
連携



相談業務やサービスのコーディネート、ケアプランの作成などの相談支援
恵泉居宅介護支援センター
・老健事業所
・高丘事業所
・大久保北事業所
・きずな

いつまでもお元気に暮らすために・・・

生活支援・介護予防

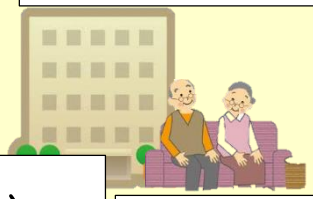


恵泉健康リハビリセンター
要支援のご利用者が対象。
短時間のリハビリ通所施設

介護予防教室

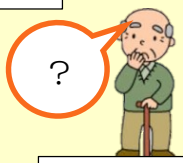
サービス付高齢者住宅
恵泉きずな

住まい



ケアハウス恵泉・第２ケアハウス恵泉

自宅



認知症高齢者

通所・入所

病気になったら・・・

医療サービス

通院

恵泉クリニック（診療所）
内科・老年内科・精神科

介護が必要になったら・・・

介護サービス

自宅復帰

在宅系サービス

□在宅系サービス
・訪問介護
・通所介護
・通所リハビリ
・訪問リハビリ
・ショートステイ

入院

地域の医療機関
・急性期病院
・地域包括ケア病棟
・回復期リハビリ病棟

連携

連携（入院やサービス利用等）

施設・居住系サービス

□施設・居住系サービス
・特別養護老人ホーム恵泉（４人部屋中心、終身対応で生活支援を行なう施設）
・恵泉第２特別養護老人ホーム（４人部屋中心、終身対応で生活支援を行なう認知症専門の施設）
・恵泉第３特別養護老人ホーム（少人数１グループで全室個室、終身対応で生活支援を行なうユニット型施設）
・老人保健施設恵泉（リハビリを行い、在宅復帰の支援を行なう施設）
・恵泉グループホーム（認知症高齢者を家庭的な雰囲気の中、少人数１グループで日常生活支援する住居系サービス）

恵泉グループホーム

グループホームってどんなところ？ 注目！

認知症状があり介護が必要なお年寄りが、小規模な生活環境のもとで一緒に暮らし、食事・掃除・洗濯などの家事を一緒に行いながら、家庭的な生活を送ることが出来る場所です。

一人ひとりを大切にする

生きがい・役割を見つける

地域で顔なじみの関係をつくる

出来ることを活用する

こんな人に おすすめ！

- 自分で出来ることはやっていきたい。
- マイペースな生活をしたい。
- 認知症状により不安感が強いので、専門的なケアを求めている。

職員は専門職としてこんなことに取り組んでいます

1　地域社会の一員としての活動

・職員がキャラバンメイトになり、認知症になっても安心して暮らしていくことが出来る地域づくりを目指して、地域住民を対象に「認知症サポーター養成講座」を開催しています。

・「高丘在宅サービスゾーン協議会」の一員として、地域住民と情報交換を行い、地区の困りごとを話し合い解決方法を考えます。地域貢献活動に繋げていきたいと思っています。

2　認知症ケアの専門職として特化したサービスを提供

・「センター方式」という認知症の方のための情報収集シートを活用して、細かな情報収集を行いながら、認知症の方一人ひとりの視点に立って、その人らしい暮らしが出来るように支援計画を作成しています。

・専門職としてのスキルアップを図るため、介護福祉士、認知症ケア専門士、ケアマネージャー、社会福祉士などの専門資格取得、または取得をめざし日々勉強中です。

・学んだことを日々の介護に活かすことができるように、職員が持ち回りで「実践事例検討会」を施設内で開催し、実践力のある職員の育を目指しています。

NEW 共用デイサービス事業を始めました！

～グループホームの共有部分を利用して定員３名のデイーサービスを行っています～

～１日の流れ～

９時：ご利用者宅にお迎えに伺います。
１０時：恵泉グループホームデイサービス到着
１０時２０分：ゆっくりと入浴
１１時３０分：入居者と一緒に昼食の準備
１２時：昼食
１３時：　レクリエーション
１４時５０分：体操
１５時：おやつ
１６時：帰宅準備　ご自宅へ送迎

恵泉 KEISEN

サービスに関する相談窓口　ＴＥＬ：078-938-6988

恵泉グループホーム　　担当：　濱川（はまかわ）

笑顔の恵泉♪

～施設トピックス～

第１特養

特別養護老人ホームでは、手作りおやつを実施しています。9 月は、秋の味覚、アップルパイを餃子の皮を使い作りました。参加された方は、難しいな、とおっしゃいながらも、熱心に取り組まれていました。

第２特養

9 月は敬老の日をテーマに、カラオケ大会を開催しました。「川の流れのように」や「365 歩のマーチ」など、ご利用者の皆さんと一緒に歌いました。みなさん昔の歌を思い出されたご様子で、大きな声で楽しそうに歌われていました。

第3特養

太鼓の演奏会が行われました。昨年も来て頂けていたので、今年も始まる前から皆様楽しみにして下さっていました。実際に太鼓を叩く機会も作って下さり、大満足の時間となりました。「来年も来てください♪」という声も早速あがっていました。

ケアハウス

ケアハウス東館・西館の合同敬老会を開催しました。東館 98 歳・西館 99 歳、最高齢の二方による久寿玉引きにて開始し、魚の解体ショーのイベントでは皆様興味深く見ておられました。食事はバイキング形式で、好きなものをたくさん食べられて嬉しかったと言われておりました。

老健東

利用者様へ日頃の感謝の気持ちを込めて敬老会を行いました。ご長寿の方々には感謝状をお渡しし、その後は男性職員によるエッサッサと女性職員によるソーラン節を見て頂きました。皆様とても喜んでおられました。

老健西

ボランティア団体の“明石望海マジック倶楽部様”に、マジックショーを披露して頂きました。「(演者の) 耳にライターで火 (灯り) をつけるマジックが印象的だった！」、「見事すぎてタネあかしをしてほしかった！」等の感想が聞かれ、驚きと楽しさを感じるひと時を過ごして頂く事が出来ました。

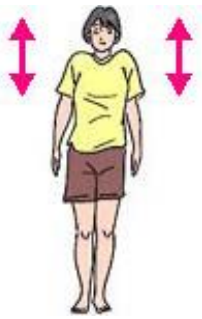
肩こり体操の紹介

そろそろコートが必要な季節となりました。この時期になると、気温の低さから肩をすぼめて歩いている
この姿勢は肩の筋肉が緊張している状態。また服の重さも重なり肩こりが悪化する原因と言われています。

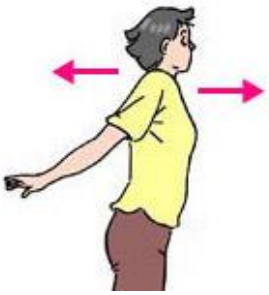
肩こりの緩和や予防に一番有効だと言われている事は「肩や首を温める」ことです。
筋肉の緊張をほぐし血行を良くする事で肩こりの緩和が出来ます。温める方法としては、ホットパックや
カイロ、ドライヤ - 、蒸しタオル、温シップなどなど色々な方法がありドラッグストアーでも購入出来ます。

次に有効だと言われているのが体操です。今回は、肩こり体操について少し紹介をさせて頂きます。

①　肩を上げ下げする。腕はブラリとたらしたまま、
両肩をもち上げ、力を抜いてストンと落とす要領で行う。

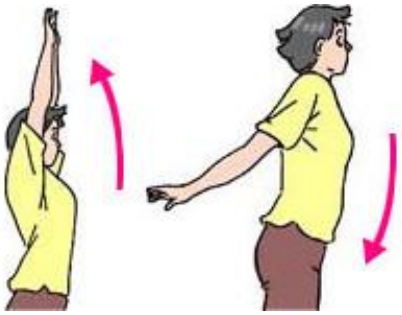


②　両肩を後ろに引き、次いで前に出す。



③　　肩で円を描くように、肩の前回しと後ろ回しを行う。

④　両腕を上に振り上げ、後ろに振り下ろす。できるだけ真上まで上げ、最後もできるだけ後ろへ振り下ろすこと。



今回は 4 つの体操を紹介させて頂きましたが、全ての運動において大切なポイントは「ゆっくり動かす」事だと
言われています。激しく動かすと筋肉を損傷してしまうこともありますので「痛みのない範囲でゆっくりと動かすこと」を意識して運動しましょう。

笑顔の恵泉

情報アラカルト

このコーナーでは、恵泉から皆様へホットな情報をお届けします。発行月によって内容は様々です。
インターネットからのウェブサイトにも情報を掲載していますのでぜひご覧ください。

お知らせ

グループホーム共用デイサービス利用者募集

グループホームの共用部分を利用して定員 3 名のデイサービスを行っています。
ご見学・利用体験も出来ますのでお気軽にお問い合わせ下さい。
グループホームの入居相談も承ります。
サービスに関する相談窓口　TEL 078-938-6988
恵泉グループホーム　濱川（はまかわ）

イベント

恵泉クリスマスイルミネーション

今年も恵泉クリスマスイルミネーションを行います。冬空を鮮やかに彩るイルミネーションスポットにお立ち寄り下さい。
11 月 25 日～12 月 25 日点灯予定（当日の天候などにより点灯時間が短縮・延長する場合がございます）

文化祭

11 月 3 日法人文化祭基調講演開催

11 月 3 日鳥取大学医学部 浦上克哉教授による「認知症の新しい理解と効果的な予防について」基調講演を開催し、地域の方々など 103 名のご参加をいただきました。
11 月 1・2・3 日法人合同文化祭を開催し、各施設の皆さんが心をこめて作られた品々が展示され、ご利用者ご家族で大変にぎわいました。

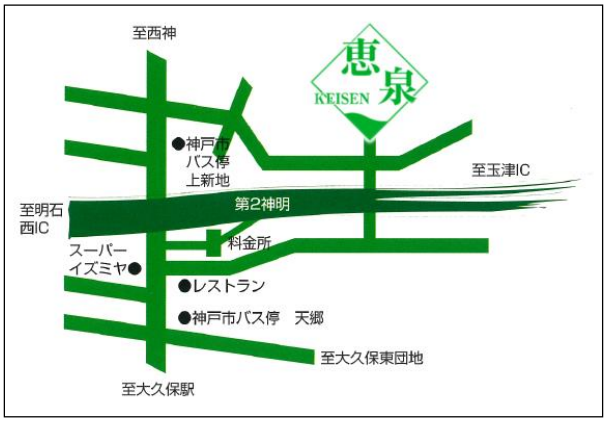
防災訓練

10 月 15 日法人合同防災訓練実施

大規模地震を想定し 10 月 15 日法人施設合同での避難・誘導・所在及び安全確認訓練を行ないました。各施設での訓練後に備蓄食品を使い、駐車場にて法人全体で炊き出し訓練を行いました。
いざという時の為にご利用者・職員共々、訓練に取り組む大切さを実感しました。

≪施設の問い合わせ先≫

■介護老人保健施設恵泉	078-936-8003
■ケ ア ハ ウ ス 恵 泉	078-938-2200
■特別養護老人ホーム恵泉	078-936-8160
■第 2 ケアハウス恵泉	078-938-2600
■恵泉第 2 特別養護老人ホーム	078-938-6933
■恵 泉 グ ル ー プ ホ ー ム	078-938-6988
■恵泉第 3 特別養護老人ホーム	078-934-9111
■恵泉きずな	078-948-2778

** 編集後記**

地域の皆様に向けて、私どものサービスや取り組みが身近に感じて頂ける様、広報誌「きずな」を作成しました。秋号は、特集記事として恵泉グループホームを紹介しています。広報誌「きずな」にはご利用者や地域の皆様の健康と幸せな生活を願う想いが詰まっています。
今後も「恵泉」の様々な情報を発信して参りますのでよろしくお願い致します。